

# 有嶋ゼミ

## ○ゼミ内容

本ゼミは、判例の分析などを通じて民法の基礎的理解を深め、ゼミ内での議論を通じ、課題発見能力や主体性、論理的思考力を養い、社会人基礎力を要請することを目的としています。

## ○最近の様子…

ゼミ生の高井さんは、一年次に賃貸不動産管理士試験に合格、二年次に宅地建物取引士試験に合格しています。

今年度の前期は、民法の基礎固めを確実なものにしたいという希望により、宅建試験から司法書士試験で出題された過去20年分の民法を事前に解いてもらいました。ゼミの時間では、過去問の肢の一つ一つの正誤の理由を正しく理解しているかを確認する作業に徹しました。後期は、2023年度行政書士試験の合格を目指して、引き続き民法分野の基礎固めとして、過去問を解き、正誤の理由がわからない部分につき、教員と内容を確認するというを行いました。行政書士試験の終了後は、判例の分析などを通じて民法の基礎的理解をさらに深める予定です。

高井さん曰く、一つの問題について、正誤の理由を考えるのに、1日かかるようなこともあったようです。しかし、「考えることが結構楽しいです」と爽やかに言ってのける彼の姿は、ただ単に基礎学力を強化しただけではなく、忍耐力や、知的好奇心等、人間力も育っていると感じます。

## ○最後に・・・

今年度のゼミは、私が4月に着任したこともあり、ゼミ生1人となっております。勉強は、本来1人でするものではありませんが、共に切磋琢磨する仲間と学ぶ環境というのは、何事にも変え難い時となります。大変だけど、民法制覇したい、自分を鍛えたいという方をお待ちしております。

